

中

古



新春懇親パーティー  
平成11年度熊本市歯科医学大会



## 目 次

卷頭言 .....	関 剛一 .....	1
熊本市歯科医師会新春懇親パーティー .....		2
平成11年度熊本市歯科医学大会 .....		4
税務申告説明会 .....		11
学術研修会 .....		12
支部長会 .....		15
救急蘇生法講習会 .....		16
閲会長受賞祝賀会 .....		18
Study .....	中原 孝 .....	20
役員委員合同委員会 .....		22
スタディーグループ紹介 .....		23
3年間を振り返って(執行部) .....		24
薦めたい本の紹介 .....	松岡 弘毅 .....	27
新入会員紹介 .....		28
スポーツの広場 .....		29
会務報告 .....		30
協同組合だより .....		32
3年間を振り返って(委員会)		
編集後記		

表紙の写真

フリーマーケット(サントリービール公園)

# 卷頭言

## 3年間の執行部への支援に感謝



関 剛一 会長

21世紀を間近にひかえた西暦2,000年を迎えたのであるが、日本経済の破綻からゆるやかな景気快復傾向にあるといわれながら相変わらずの景気安定が見られない現状である。一方医療界に於いても医療法一部改正以来、患者の受診抑制が続き医院・診療所経営が非常に危険な状態にあるのも事実である。今年4月に実施されるであろうと予測し期待していた医療保険制度の抜本改革も厚生省医療保険福祉審議会運営部会の中で薬価制度の見直し、診療報酬体系の見直し、高齢者医療制度の見直し、医療提供体制について激しい論争がなされたのであるが意見がまとまらず先送りになった。非常に残念である。診療報酬改定についても日歯は「医科と歯科の診療報酬格差のは是正」を今回の要求の主眼に据え、11.4%の引き上げ要求に対し、中医協で議論したものの中療側委員、支払側委員の意見対立が大きく決裂、結局政府、与党に結論をゆだね「素材価格変動対応分」を含めても2.5%の低い伸び率にとどまった。今後の日歯の医療保険制度抜本改革に対する姿勢に期待してやまない。

厚生省はすでに医療機関の広告規制緩和に向け患者が医療機関を選択する場合必要な情報の範囲を拡大する事項を例示した。又熊歯は患者の求めに応じて診療情報開示に踏み切った。本会として今後の最大の目標は、患者のニーズに答えるべきクリーンな医院・診療所を目指し、全委員会それぞれの立場より「医療機関患者受診促進」に向け全力で対応したい。

又今年4月より介護保険制度元年がスタートする。すでに本会歯科医療機関は「居宅療養管理指導事業所」としてみなしだ指定されており、介護保険制度に歯科の立場として対応出来る様説明会・研修会を実施していく予定です。

今期3年間の執行部に絶大なるご支援を賜り厚く感謝申し上げまして卷頭言と致します。

# 熊本市歯科医師会新年懇親パーティー

恒例の熊本市歯科医師会の新春懇親パーティーが、1月22日(土)午後6時30分よりニュースカイホテル「玉樹の間」に於いて行われました。



今年は、会員135名、同伴15名、総数160名の出席のもと、中川厚生委員長の司会進行により開催されました。

まず友情出演の成松理事のご令室、お嬢様による「寿千歳獅子」可憐な祝舞が披露されました。

閔剛一會長より年頭の挨拶があり、來賓を代表して三角保之熊本市長、川喜正熊本県歯科医師会副会長、豊田大徳熊本市医師会会长の3名の方より祝辞を頂きました。

特別功労者表彰として今年は秋山恭介、吉井洋一、井出一之、片岡淳吉先生の4名が受賞され、参加された秋山先生と吉井先生に閔會長より感謝状と記念品の贈呈が行われました。

受賞者を代表して秋山先生が謝辞を述べられました。

その後、乾杯のご発声を吉井先生がなされ祝宴が始まりました。

おいしい料理に舌鼓をうち、親睦の輪が拡がっていました。

昨年は10名入会され、パーティーに参加された9名の新入会員の先生よりステージ上で自己紹介が行われました。

これからは同じ歯科医師会の仲間です。よろしくお願い致します。

余興ではカラオケがあり小島先生の歌から始まり、最後を奈良先生が締め括られた。

ピンゴゲームが行われ、番号が呼ばれる度にみなさん一喜一憂しながら、ピンゴになると飛び上がって喜ぶ人、照れくさそうな人、話に夢中で気づかない人、当たらなくて残念そうな人様々でした。

多数の方が当たりニコニコ顔で商品を受け取られましたが、主な商品として、緒方進先生の奥様に自転車が当たり、着物姿で乗って帰られたかどうかは定かではありません。

また、ゴルフバックは齊藤朗先生に当たり、これでゴルフの腕前が上がる?

お酒を酌み交わし会話に花が咲き、アッと言う間に予定の時間が過ぎていきました。

最後は菅原副会長の万歳三唱で今年も無事に終了しました。

今年は昨年よりも出席者は増加しましたが、近年若い先生の出席者が減少してきているようです。来年は是非奥様と一緒にご参加ください。



(厚生 竹下憲治)

元気ハツラツ、気分もスッキリ。



今年も春からめでたい、めでたい。



新入会員の皆さん。



揃つてなくて、あいこでは！



親子でにぎやかに。



両手に花。



2次会行く？



万歳！手の勢いにシャツースピード  
が追いつきません。

# 頸関節症における連携診療

## －口腔の機能異常と全身の関連を探る－

### 平成11年度 熊本市歯科医学大会

去る、平成12年1月29日土曜日午後2時30分より、県立劇場大会議室において、平成11年度熊本市歯科医学大会が「頸関節症における連携診療」－口腔の機能異常と全身の関連を探る－とのテーマで下記のプログラムで行われた。

1.	2:30～	開会・会長挨拶	関 �剛一 熊本市歯科医師会会長
2.	2:40～	基調講演	座長 添島正和先生（添島歯科クリニック院長 熊本市会員） 「頸関節症の基礎」40分 講師 川崎俊明先生（川崎歯科医院院長 熊本市会員）
3.	3:20～	一般講演	座長 篠原正徳先生（熊本大学歯科口腔外科学教室教授） ① 「頸関節症に対する最近の口腔外科的アプローチ」 40分 講師 下田恒久先生（福岡歯科大学口腔外科学教室助教授） ② 「口腔の機能異常と頭痛の関連を探る」 40分 講師 角岡秀昭先生（かどおか歯科医院院長 熊本市会員） コメンテーター 橋本洋一郎先生（熊本市民病院脳神経内科医長）
4.	4:50～	シンポジウム	座長 清村正弥 熊本市歯科医師会 学術委員会副委員長 「頸関節症における連携診療」 ケースプレゼンター 有吉洋 熊本市歯科医師会 学術担当理事 シンポジスト ① 耳鼻科 田中英一先生（田中耳鼻咽喉科病院院長） ② 心療内科 大内 清先生（ハートフル心療内科院長） ③ 放射線科 下村 修先生（熊本整形外科病院放射線科医長） ④ 口腔外科 下田恒久先生（福岡歯科大学口腔外科学教室助教授） ⑤ 内科 竹迫三也先生（竹迫医院院長）

まず、関会長の熊本市、仙台市、愛知県歯科医師会で実施された「口腔状態と全身の関係について」の厚生省のADL調査について報告があり、これからはあらゆる面で医科と連携が必要であるとの挨拶で始まり講演に移った。

初めに「頸関節症の基礎」というテーマで川崎俊明先生によるAAOP(アメリカ口腔顔面痛学

会)のガイドラインに沿った基調講演が以下のような内容で行われた。

- 頸関節症は、最近の研究では関節や筋の疾患であり、体の他の部位と同じように整形外科的な疾患として取り扱える。
- 再発を繰り返す可能性はあるがself-limitingであるため、年齢とともにいざれ症状は収束

に向かう。

- 頸関節症は、側頭下頸関節だけの意味から側頭下頸部障害であり、鑑別診断のために対象とする部位が拡大して行く傾向にある。



座長 添島正和先生

- アメリカでの診断名「TMD」とは集合詞(概念)であり、実際の診断名は複数になることがある。この場合関節だけの問題ではないので、厳密にはTMD=頸関節症とはいえない。
- 頸関節症は多因子性の疾患であり、個体の持つ潜在的なTMDに罹患しやすい因子。又、これらの因子に対する許容量、いわゆる頸関節症のリスクを高める背景因子。又、症状が現れるきっかけとなる因子、TMD発症後、症状を持続させる因子等が存在する。



講師 川崎俊明先生

- TMDの原因は、特定されてはいない。様々な因子が絡み合い(個体の抵抗性など)それらが生体の許容限界を超えた時に、多因子性に発症する為、咬合だけにとらわれてはいけない。
- TMDの主原因は、パラファンクションと考えられている。

- プラキシズムは不自然な強大な力が長時間、異常な角度で働き、最大で咬合力の6倍もあり、90秒間のくいしばりで筋は過労し痛みが出る。



座長 篠原正徳先生  
熊本大学歯科口腔外科学教授

続いて、下田恒久福岡歯科大学口腔外科学教室助教授により、「頸関節症に対する最近の口腔外科的アプローチ」とのテーマで一般講演が行われた。



下田恒久先生  
福岡歯科大学口腔外科学教室助教授

要約すると、

- 頸関節症は20~50歳代に多く、それ以後は減少する疾患であり進行性の疾患ではない。
- 頸関節症は整形外科的疾患であり、腰痛と類似した疾患である。
- 10年前は関節の外科的処置を中心にやつてきたが、現在では、不可逆的な補綴、矯正、外科処置は見直される傾向にある。
- 症例1 開口距離6mm程度の開口障害を伴う頸関節強直症に対するアプローチ。この

様な骨性の癒着に対しては、筋突起切除を含む開放性の外科処置の適応となる。

- TMDの原因がパラファンクション(悪習癖)=歯ぎしり、くいしばり、プラキシズムである場合、これに対応する為、噛み止め防止等の家庭療法、スプリント療法(ナイトガード)等が必要となる。
- 非開放性関節外科療法 1. パンピングマニュピレーション 2. 関節洗浄療法 3. 関節鏡下手術等を選択するケースが最近では増えている。
- 開放性関節外科療法 1. 関節形成術 2. 円板切除術 3. 人工関節置換術 4. 下顎頭切断術等を選択するケースは最近では少なくなっている。
- 薬物療法としてNSAIDs、筋弛緩剤、精神安定剤、抗鬱薬を選択し数週間の持続的投与を要する。

#### 具体例

1. NSAIDs ロキソニン(60ミリ)一日3T、又はセルベックス(50ミリ)一日3Cap
  2. 筋弛緩剤 テルネリン(0.25ミリ)一日3T
  3. 精神安定剤 エスピリル(60ミリ)一日3T
  4. 抗鬱薬 トリプタノール(10ミリ)就寝前1T
- 症例2 52才女性 歯科医院にて全顎補綴後、開口障害、頸関節痛、頭痛、頸部痛、耳痛を覚え、心療内科にて自律神経失調症と診断される。  
左側頸関節非復位性円板前方転位と診断し、関節鏡下剥離術を行い開口量の増加を認めた。
  - 関節腔洗浄療法の適応としては、関節の疼痛と開口制限を呈し、非復位性円板前方転位と画像診断された内の、強制開口量30ミリ以上のケース。
  - 関節腔洗浄療法の術式  
関節腔に2本の針を入れ、片方の針よりリンゲル液を注入しもう一方より排出する。  
術後、無痛開口量の増大が認められる。  
以上の様な内容であった。

続いて、一般講演の第二部として「口腔の機能異常と頭痛の関連を探る」とのテーマでの講演に移った。

まず、コメンテーターの橋本洋一郎先生(熊本市民病院脳神経内科医長)により、頭痛の分類について約5分間の講演が行われた。



コメンテーター 橋本洋一郎先生  
熊本市民病院脳神経内科医長

ポイントとして、頭痛の分類は大きく機能性頭痛(片頭痛、緊張型頭痛等)と症候性頭痛(頭部外傷、血管障害、頭部以外の感染症等)とに分けられる。

最も多い慢性筋緊張型頭痛の中には初発の精神分裂病の患者さんが含まれ、うつ病等の患者さんは午前中の方が頭痛の強い特徴があると述べられた。

次に、角岡秀昭先生による主に側頭筋の筋膜痛と頭痛との関連について講演が行われた。



講師 角岡秀昭先生

要約すると、

- 頸口腔系は歯牙、TMJ、神経筋機構で構成され、側頭筋を含む頸口腔系の筋群は歯牙の位置に支配されている。歯牙が神経筋機構に順応する位置にない場合、筋は異常な機能を強いられ、又、関節にも変化が起こる。
- 12才以下の子供の場合、頸関節が繊維軟骨

であり、種々の組織も柔らかい為、症状は出難い。又、総義歯の患者さんも歯牙が存在しない為、同じく症状は出難い。

● 顎面領域の筋膜痛に対するマイオモニター(経皮的低周波療法)の作用機序。

両側の下頸切痕に内側には三叉神経節、表層には顎面神経が放射状に広がっており、電気刺激が伝達されやすい為この部位に電極を貼り行う。

低周波療法により、顎面、三叉神経領域の筋の血行が改善され、乳酸などの老廃物が排出される事により筋膜痛が改善される。

● マイオモニターによる低周波療法により、筋のリラックスが行われているかを調べる為、表面電極による咀嚼筋群の原波形での電位を調べると、1時間の低周波療法後には電位の低下が認められ、筋はリラックスしていると考えられる。

● 早期接触による下頸の偏位があると筋肉の短縮が起こる。その結果、筋肉内では血行不良と乳酸等の老廃物の蓄積が起こる。乳酸は筋肉内において発痛物質として働き、臨床的にはそれが頭痛として知覚される。

● MKGを用いた筋のリラックスした下頸の位置を測定し、その下頸位でスプリント療法及び、咬合再構成療法を行う事により症状の改善が認められる。

以上の様な内容であった。

5分間の休憩の後、症例を呈示しそれに対し前述したシンポジストにより、症例検討を行う形式でのシンポジウムが行われた。

症例1

概要 69才 女性。職業 主婦。

主訴 左耳の痛み、左側頭痛

初診日 平成11年2月17日

現病歴 6年前より左側に偏頭痛を覚え、医療機関を多数受診するも改善せず左耳の痛みの為、田中耳鼻咽喉科病院を受診、顎関節症と診断され当院に来院。

口腔内所見では、上顎臼歯の著しい挺出によ

る強いスピーの弯曲が認められ、右下8による前方運動障害が認められた。又、咬合高径を保持する臼歯がほとんど機能しておらず、低位咬合が疑われた。

この症例に対しては、マイオモニターによる低周波療法により頭痛等の改善が認められた為、MKGを用い、筋肉位を測定し、筋肉のリラックスポイントと比較して(矢状面、前頭面)低位、後方、左側への偏位が認められた。

この症例では、下頸が可撤性義歯であった為スプリント療法が難しく、患者さんの了解を得、義歯の改造を行い、筋肉位に下頸位を補正し経過を観察した所、頭痛、顎関節痛、耳鳴り等の改善が認められた。

最終的には、全頸の咬合再構成による補綴処置を行い現在も症状は安定している。



座長 清村正弥先生

この症例に対するディスカッション

● 清村座長 「どの様な診断基準で、顎関節症と診断されたのか?」

● 田中先生 「耳が痛いとの主訴で来院されたが、耳鼻科的異常所見が見当たらず、口腔内所見において歯列に異常が認められた為。その他、開口の仕方に異常がないか関節雜音の有無等を審査している」



シンポジストの先生方

## 症例2 シンポジストとして出席頂いている竹迫先生の症例。

概要 患者は68才 男性。職業 内科医。

主訴 めまい、吐き気、不整脈、左側偏頭痛

初診日 平成9年7月22日

現病歴 2ヶ月前より時々、左側偏頭痛、

不整脈、めまい、吐き気を覚え、耳鼻科を受診するも異常を認められず症状が日増しに悪化する為、歯のせいかもしれないと思いついて当院へ来院。

この症例に対してはマイオモニターによる低周波療法を行いMKG検査を行いました所、筋のリラックスポイントに比べ2ミリほど下顎の左側偏位が認められた。

下顎の左側偏位は、下顎を常に左側後方へ保つ為に、左側側頭筋は持続的収縮を強いられ筋膜痛を起こす。

又、このため下顎は後方偏移を起こし、頸関節後部の耳介側頭神経を圧迫し耳症状を引き起こすとアメリカの耳鼻科医コステンは報告している。

しかし、現在このコステン症候群に対しては否定的な見解が一般的となっている。

又、この症例では低周波療法の前後で頭痛と筋膜痛の関連を調べる為、筋電図検査を行い、左側頭筋前腹、後腹共に高い電位が認められ、低周波療法後には電位の低下が認められた。

症状の推移についてと、咬合との症状の関連について、ご本人である竹迫先生よりコメント頂いた。



- 竹迫先生「60歳を過ぎた頃からめまい、頭痛等の症状が現れだし、CT、MRI等の検査を

するが異常認められず、他の先生より歯科への受診を勧められる。

ありよし歯科に受診、頸関節症と診断され歯を治した後、症状が軽減、咬合との関連性は証明できないが器質的な疾患がなく治ったと言う事は、咬み合わせの様な機能的な疾患が関係している事がありえると考えられる」

- 清村座長「流れるようなめまいと言う事について、耳鼻科医の立場より田中先生コメントをお願いします」
- 田中先生「この様な、動搖性のめまいに関しては内耳の循環血流量の問題とかを一般的には疑い、現段階では頸関節症と関連するとは考えが及ばないと思う」

## 症例3

概要 28才 女性。職業 主婦。

主訴 左側頸関節部の痛み

初診日 平成11年4月1日

現病歴 10年前、左側顔面を打撲。その後時々左側頸関節部に痛みがあり、ハートフル心療内科大内先生の勧めにより当院へ来院。

その他、現在パニック障害の為、ハートフル心療内科に通院中。

初診時の不定愁訴として、頭痛、めまい、首筋の痛み、頸関節雜音などが認められた。

右下8が咬合平面より著しく挺出しているのが認められた。この様な挺出歯は下顎の後方偏移を引き起こすと言われている。これが不定愁訴の原因ではないかと推察し右下8の抜歯及び、カリエス処置の為、臼歯部の充填処置の再製をおこなった結果、頸関節痛、めまい、首筋の痛み等の症状変化が認められ、現在も症状の再発は認められない。

- 清村座長「パニック障害を治療しながら歯科に依頼した経緯、及びその後の症状変化についてコメントをお願いします」
- 大内先生「頸関節が痛いとの訴えがあるのと、歯列に問題があると思い依頼。頭重感が取れ、不思議な事にパニック障害の回数が減少した」。

- 清村座長「ありよし歯科医院で使用している○×式の問診表について、心療内科的にはどのように評価するか？」
- 大内先生「大変良い評価方法だと思う。現在、私の診療室では自覚症状の評価法でCMIテストと言うものを使用している」

#### 症例4

概要 患者は61才 女性。

主訴 左耳の痛み

初診日 平成11年3月5日

現病歴 2週間前、食事中左側頸関節に痛みを覚え整形外科を受診し、理学療法、薬物療法を受けるも症状軽減せず。左耳の痛みの為、耳鼻科を受診。頸関節症と診断され当院へ来院。

初診時MKG検査において最大開口量は18ミリで、健常者の平均30~40ミリに比較し、著しい開口障害が認められた。又その他の症状として頭痛、難聴、耳鳴り、首筋の痛みを認めた。

初診時顔貌で両側の咬筋肥大が認められ、若い頃より鉄物関係の方仕事をしており、歯を噛み締める習癖があるとの既往があった。

スプリント療法、低周波療法を行い、開口量に多少の改善を認めたが、1週間後、開口量の減少、関節の痛みを再発した為、福岡歯科大学の下田助教授に依頼、左側頸関節腔洗浄療法を行って頂いた結果、開口量27ミリと改善し、その他不定愁訴の改善を認め、現在も症状は安定している。

この症例では関節円板の異常が疑われた為、MRIによる診断を熊本整形外科病院放射線科に依頼した。

- 清村座長「頸関節のMRIの一般的な読像について、下村先生にお願い致します」
- 下村先生「MRIとは磁石をドーム状にした機械の中に患者さんを入れ電波を送り、頸関節用のコイルを用い電波を受信し、これを画像化する事です。又、コントラストは自由に選択できる。レントゲンと違い関節円板を読影できる。円板は前方転移が最も多く、希に内側、

#### 後方転移が認められる」

- 清村座長「歯科から依頼する場合について、注意する事を教えて下さい」
- 下村先生「頸関節の撮影は当院ではパターン化されており、費用は1万円前後だと思います。又、撮影は予約制で行っている」
- 清村座長「下村先生、この症例に対してどのような目的で関節洗浄療法を行われたのか？」
- 下田助教授「非復位性前方転移であり、又、通院の問題もあり、最も外科的侵襲の少ない方法を選択した」
- 清村座長「依頼するにあたり注意事項を教えて下さい」
- 下田助教授「この様な関節に限定した疼痛のある症例では外来における洗浄療法で充分であり、非常に効果的である。関節鏡下剥離術の場合3日程度の入院が必要となる」



シンポジストの先生方

#### 症例5

概要 患者は10才 女性。

主訴 右のコメカミの痛み

初診日 平成10年11月10日

現病歴 1か月前、起床時に右コメカミに痛みを覚える。昨日再発したため耳鼻科を受診、頸関節症と診断され当院に来院。

初診時口腔内所見において特別な異常は認められなかった。又、初診時顔貌所見においても特に異常は認められなかった。しかし、問診により頬杖をする癖が有ることで、頬杖を止めるよう生活指導を行い、経過観察を行った所、症状の消失を認めた。この様な悪習癖による関節痛も若年者に多くなる傾向にある。

## 症例6

概要 18才 男性。職業 予備校生。

主訴 右側頸関節痛

初診日 平成11年7月27日

現病歴 2年程前より、開口時、両頸関節に痛みと開口障害を覚え、田中耳鼻咽喉科にて頸関節症と診断され当院に来院。

初診時、顔貌所見において左右に著しい非対称性が認められた。

前症例と同じく、問診により右頬杖癖が認められた。又その他の症状として慢性の頭痛も認められた。

初診時、口腔内所見において下顎の左側への偏位と、右側下顎歯列の狭窄が認められ、これらは成長期における頬杖癖等の悪習慣に起因すると考えられる。

この症例においてはスプリント療法を行うことにより、関節痛、頭痛の改善を認めた。

## 症例7

概要 48才 女性。職業 主婦。

主訴 右側頸部の痛み

初診日 平成11年11月10日

現病歴 右側頸部の痛みの為、整形外科を受診。めまい、肩凝り等の諸症状により顎関節症の疑いを指摘され、当院への受診を勧められ来院。

初診時咬合面観で右下67の欠損が認められ、下顎の天然歯には咬耗が認められた。

この様な上顎前歯の健全な症例で右側の欠損を放置すれば、下顎の後方偏位を引き起こし側頭筋の筋膜痛を誘発すると言われている。

又、初診時、右側胸鎖乳突筋、僧坊筋に圧痛を認め右側頭痛も認められた。

この症例では、両側の胸鎖乳突筋を電極でモニターし、低周波療法を行い、術前術後の筋電図の比較を行った結果、電位低下が認められ患者さんも首の痛みが楽になったとの事だった。

依頼して頂いた整形外科の先生に術後診察して頂き、首筋の痛み、肩凝りに咬合が関与した疑いが大きいとのコメントを頂いた。



## 総括的討論

- 清村座長「近頃の子供に頬杖等に起因すると考えられる姿勢の悪さや骨格の変形に対し、小児科医としてコメントをお願いします」
- 竹迫先生「長年校医をしているが、脊椎の異常者が毎年増加している傾向にある。頬杖等にどう関連しているかは整形外科等の領域の事で分からぬが、これから問題だと思う」
- 清村座長「他科との連携について篠原教授、どのようにこれから勧めていけば良いかコメントをお願いいたします」
- 篠原教授「私のやれる範囲内では医学部における学生教育だと思うが、カリキュラムの時間制限があり、なかなか口腔内に興味を持たせるのは難しいのが現状だ」
- 竹迫先生「医学の現状は専門化、細分化する傾向にあり、総合診断が出来にくい現状にある。もっと歯科医師会、医師会の交流を増やす必要があると今日は痛感した」  
以上、シンポジウムの概要でした。

当日は、土曜の午後にもかかわらず約250名の出席があり、頸関節症に対する関心の深さが伺われた。

私は、この疾患は歯科医だけの力では解決できない側面が多く、各専門医の先生方のご協力を得ることが必須だと考えており、大学等のご協力も共に得、口腔機能異常との因果関係を究明することが、これから歯科医の義務だと考えております。

最後に、3年間学術委員会の活動に、ご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。

(学術 有吉 洋)

## 平成11年度 税務申告説明会開催

2月3日(木)午後7時より、熊本県歯科医師会館3階ホールにおいて、講師に熊本西税務署特別記帳指導官の平本和則氏、熊本東税務署統括国税調査官の佐田卓士氏を迎えて税務申告説明会が行われた。



本年度の出席者は35名とやや少なめであったが、関会長の「非常に厳しい状況の中、税に対して税理士まかせにしないで、歯科医師自身もしっかり勉強してもらいたい」という挨拶の後説明会に移った。その主な内容は、

1. 平成10年の改正事項のうち、平成10年分から適用されたもののあらまし
  - 所得控除額の引き上げ…配偶者控除、扶養控除、障害者控除額の引き上げ
  - 青色申告特別控除の改正…最高額が35万円から45万円に引き上げ
  - 減価償却資産の償却方法等の改正…平成10年4月1日以後に取得した建物の償却法及び耐用年数の変更、減価償却資産の1/2簡便償却制度の廃止
  - 貸倒引当金制度の改正
2. 平成10年の改正事項のうち、平成11年分の所得税から適用される主なものの改正のあらまし
  - 少額減価償却資産の範囲の改正…取得価格が20万円未満が10万円未満に改正
  - 一括償却資産の必要経費算入の特例の創設…10万円以上20万円未満の減価償却資産の全部又は一部を一括して、一括償却対象額の1/3に相当する金額を業務に使用した年以後3年間の各年分の必要経費にする
3. 平成11年分所得税の主な改正のあらまし
  - 最高税率の引き下げ…適用課税所得(3000万円超の金額…50%が、1800万円超の金額…37%に改正)
  - 定率減税…所得税額の20%相当額(25万円を限度)
  - 年齢16歳未満の扶養親族に係る扶養控除額の加算…10万円
  - 特定扶養親族(16歳以上23歳未満)に係る扶養控除額の加算…5万円
  - 投資促進税制…特定情報通信機器の即時償却

制度の創設(青色申告者で平成11年4月1日から平成12年3月31日までの間に、取得価格100万円未満の特定情報通信機器を取得した場合は、全額の損金算入を認める)対象機器…電子計算機、デジタル複写機、メモリー送信機能付普通紙ファクシミリ、デジタル構内交換設備、デジタルボタン電話設備、電子ファイリング設備、マイクロファイル設備、ICカード利用設備

次に決算に当たっての留意事項についての説明が行われた。事業所得は総収入金額から必要経費を差し引いて決まるが、収入金計上の注意事項として下記の様な項目を挙げられた。

- 少額減価償却資産の法人成りにおける引継価額の雑収入計上漏れ
- 棚卸資産の法人への引継ぎ価額の計上漏れ
- 開業祝金の計上漏れ
- 親族に対する診療収入の計上漏れ
- 委託研究費収入等の計上漏れ
- 窓口収入の計上漏れ
- 自費診療収入の計上漏れ

また必要経費については、家事関連費の詳しい説明が行われた。家事関連費は、明らかに区分できる場合に限り、必要経費になるということである。必要経費と家事費の区分が問題となる主な経費としては、

- 租税公課○水道光熱費○旅費交通費
- 通信費○接待交際費○消耗品費
- 給料賃金○修繕費○損害保険料
- 減価償却費○借入金利子○地代家賃○雑費

等が挙げられる。特に接待交際費については接待の相手方、内容が明らかでない場合は、すべて家事費と推定される場合があるということです。

その他に、青色事業専従者給与の適正な額、歯科医師会の互助年金の課税関係、生命保険金等の一時金の課税関係等についての説明があった。

その後、出席者からの一般質問及び個別相談を数件解説され説明会を終了した。

尚、税務説明会に出席した歯科医院は税務に熱心な歯科医院として、税務署より高い評価をうけるということでしたので、次回からも多数の参加をお願いします。

(医療管理 清川恵治)

## 学術研修会

# 「介護保険と介護の現場からの歯医者さんへの要望」

講師 玉垣 均先生  
(リハビリ介護研究所代表)

本年4月より介護保険が開始されるが、それに向けての学術委員会の特別企画、介護保険の学術研修会が上記表題で、平成12年2月15日（火）午後7時30分より衛生士学院3階教室にて行われた。講師は理学療法士でリハビリ介護研究所代表の玉垣均氏。当日は雪のちらつく底冷えのする天候であったが、質問も飛び交い熱気あふれる講演会となり、出席者の関心の高さがうかがえた。



講演会は熊本市歯科医師会閑剛一會長のあいさつで始まった。會長は、熊本市歯科医師会が取り組んでいる「高齢者の口腔とADL調査」が平成8年の厚生省の科学研究に取り上げられ、まとまりつつあること。日頃から交流のある理学療法士会會長も興味を持たれ、完成のあかつきには是非、ご報告願いたいと依頼されていることを述べられた。

講師の玉垣先生は、最近「寝たきりにさせないリハビリ介護—生活をつくる、支える、取り戻す—」(筒井書房、¥2000)という本を出版されたばかりである。

講演ではまず、「医療は局部を見ることが多い。例えば麻痺した足とか、曲がったままの手とか。リハビリは生活の全体像を見ていくことが大事。人間関係とか、その人の生き方とか、楽しみは何かとか。生活を見ていくことが大事」と述べられた。

次に、介護の現状を把握しやすいように、具体的に実際の患者さんの実例を挙げられた。

患者さんはTさん。リハビリの最中である。だんだん歩けるようになり、もう少し自分でいろいろ出来るところまでてきたところ、風邪を引いて、肺炎になり2ヶ月入院。帰って来た時には、



まさしく寝たきりの状態になっていた。目はうつろ、どこを見ているのかわからない。表情も乏しい。鼻腔経管栄養で鼻からチューブを入れられている。手は固くなっているけど、動くのは動く。チューブをからうじて動く手で抜かれる。抜かれると後が大変。入れる方も大変だが、本人も大変である。手がいけない。縛ろう。そして縛る。これではまるで張り付けの刑である。これでは寝たきりというより、寝かせきりだ。元々言葉は少なかったが、縛ってからは、「ウーー」、「ウーー」と唸られる。

病院からは肺炎を起こされたら大変と、責任回避の為か、「この人は、口から食べると肺炎を起こすから食べさせてはいけない」と指示が出ている。こういう指示が出ていると介護サイドでは、なかなか思う様に自由に出来ない。

寝たきりのベッドから離れて、リクライニングの車椅子。少しずつ回復し、風船とか飛ばすと、目で追い、興味を示す。表情も少しずつ出て来る。食事訓練も少しずつやっていった。また自分でチューブを抜かれたのを機会に経口食に代わ

ることが出来た。そういう実例をあげられた。  
介護を受ける人がどうしても食べてくれない場合がある。なぜ食べてくれないのか。これには食べることが出来ない場合と食べようとしない場合がある。食べることが出来ない場合には、摂食、嚥下がうまく出来ない、とらされている姿勢が、動作が食べにくい、などの他に食べ物がみえない、わからない場合もある。

食べようとしない場合には、口の中が痛い、不快感がある。動いていないのでお腹がすかない。食べる気にならない。食事ということがわからない場合もある。

摂食、嚥下には、先行期、準備期、口腔期、咽頭期、食道期のそれぞれの段階がある。

例えば、顎が上がった状態でツバを飲み込んでみて下さい。顎を引いた状態でツバを飲み込んでみて下さい。どちらも苦しいのがわかる。嚥下には適当な角度がある。

また、下顎が安定しないと飲み込みは難しくなる。誤嚥を起こしやすくなる。下顎の安定が重要で、そのためにも義歯が大事になってくる。昭和大学の向井先生の言われる嚥下補助床、脱感作床があればありがたい。

下顎の安定には良好な姿勢、道具や介助法がある。首の安定も下顎の安定につながる。首の安定のためには頸筋群の支持が必要で、その訓練も必要になってくる。

講師の玉垣先生はいつもトレパン姿でタンパリンを持って動いておられるそうである。いつもどういうことをやっているか理解するために、全員で「春が来た」を合唱させられた。これがなかなか恥ずかしい。

肺が動けば心臓が動く。呼吸が大事で、腹式呼吸することによって、気管支や口輪筋、その他の臓器の訓練になる。そのため発声練習をやる。

「アイウエオ」は実際に発声してみるとわかるが、口唇の運動であり、「ラリルレロ」は舌の運動、「パピップベボ」は頬の運動である。発声練習は実際のところ、お年寄りはやりたがらない。歌を歌うことが発声練習となっている。これは自宅で

カラオケ、詩吟でもよい。理学療法士さんたちはこのようにしながら、結果的に摂食、嚥下の訓練を行っているのである。

また、両手を伸ばして、手を組んで背伸びや前曲げをする。これらの動作は体幹や腹筋の訓練となる。发声練習や、これらの運動は、「飲み込めなくなつてから」ではなく、予防として、あらかじめやっておくことが重要である。

障害がなくても、誰でも80才になれば飲み込みにくくなる。介護時、摂食のためにとらせる姿勢は仰向けに角度をつけるのはよくない。容易に嚥下するには腰掛けさせるか、畳であればあぐらをかかせる。少し下を向かせるほうがよい。

起こさせるのは、今までそうしていたのだが、真っ直ぐ起こさせるのはよくない。腹筋がいるため、かえって難しくなる。横向きになって、ベッドの柵を持って、起きてもらう。麻痺のある方向には動きにくくなるため、介護の現場では一方への移動が多くなる。

ベッドと車椅子間の移動が難しい時は、床走行式移動用、据置固定式移動用などの各種リフトのレンタルなどもある。これらレンタル商品は介護保険で1割の負担で借りられるそうである。

食事の時はテーブルの高さも重要になる。高すぎても、低すぎてもダメ。テーブルと胸の隙間を埋めるために補助テーブルを使う。

食事の介護では、立って食事を上げるのはダメ。食べる側が上を向いてしまう。介護は椅子に座ってやる。下から食事は入れる。目線を合わせることが大事。施設での食事介護の現実は、限られた時間で何人に食べさせられるかになってしまっているので飲み込んだらすぐ次のスプーンが口の前で待っている。1人で2人を同時に食事介護するようにしてなんとか現実を解決している。

一番理想的な食事介護は、一緒に食べること。同じ物を食べて、同じ味を感じる体験を共有すること。時々はどの箸を使って食べさせていたのかわからなくなることもあるそうな。

在宅歯科診療では、出来たらリクライニング

の車椅子に座ってもらって治療するのが良さそうだ。講演会場に実物のリクライニング式2台が持ち込まれていた。1台は単純なリクライニング式でもう1台は昇降機能もついているもの。昇降式の方はほとんど歯科診療台と機能は同じである。先にも述べた様に介護保険でレンタル料は1割で済むので、これを借りてもらうか、施設であれば1台持つてもらう。あるいは歯科医院で思い切って、1台持つてもらつてもということであった。単純な機能の物で1台、実売価格で12~13万円ということだ。

今回の講演で個人的に印象に残ったことは、介護保険のかかえる自己矛盾。介護される側がよくなれば、認定ランクが下がり(上がり?)、報酬が減らされるということ。また、いい業者、いい介護を選べることになってはいるが、介護認定申請者のほとんどは介護サービス業者のものであること。昭和大学向井先生の言われた、要介護者は食べる前に磨くべきであるということ。歯垢をあらかじめ除去しておくことにより、誤嚥しても肺炎になりにくい。また、口腔を刺激することにより、唾液の分泌を促す働きがある。このことに講師が眼からウロコが取れた気がしたことである。

介護保険の導入により、各種サービスが1割で受けられるのみならず、福祉用具の貸与や購入、手すりの取り付けや段差解消など住宅の改修費

までも1割負担で出来るということである。需要や市場が大きく変わるであろう。大変動である。この4月にいよいよその介護保険が始まる。

最後に、講師から出された歯科領域に対する要望を列挙する。

- ・歯だけ、嚥下だけを見るのではなく、生活や楽しみを見てもらいたい。
- ・介護者ともっと連携してもらいたい。
- ・嚥下補助床にもっと取り組んでもらいたい。
- ・出張歯科臨床にリクライニング用の椅子を使ってもらいたい。
- ・歯科医院の入り口の段差をなくしてスロープにしてもらいたい。
- ・待合室が狭くて、車椅子が入ると一杯になってしまう。
- ・待ち時間を短く、着いたらすぐ入れるようにしてもらいたい。
- ・複雑な入れ歯ははずせなくなるのでやめてもらいたい。
- ・出来れば総入れ歯にしてもらった方がありがたい。
- ・入れ歯が誰の物か時々わからなくなるので、出来れば名前を入れて欲しい。
- ・入れ歯の清掃の仕方を介護の者に指導して頂ければありがたい。

(学術 菊川明彦)

## ・・・・・恒例の支部長会・・・・・

1月28日（金）、京町「たけだや」にて支部長会を行いました。

年が新たまつてはじめての会合とあって、新年会を兼ねてます。

執行部より菅原副会長に御出席いただき、今年度より支給されている支部分担金に関して、会員の福利厚生のための有効な使い方をお願いするということ、それから健診手当等の雑収入については、税務調査で指摘されることがあるので、忘れずにきちんと申告してもらいたいという2点について述べられました。



当会から執行部への要望として、「支部連絡をFネットなどで直接会員に流せないか」ということを尋ねたところ、以前同様の主旨で何種類か試算したが、いずれもかなり高額の費用がかかるため断念したという返事がありました。



その後、宴会となり「たけだや」さんより新年ということでお祝いの塩釜が供され、菅原副会長の木槌一閃、目出鯛が顔をだし、その美味しさに酒もすすんでいきました。

さらに座敷で天ぷらを揚げてもらい、ますます酒がうまくなる中、いつのまにか話は昔の食べ物のことへ移っていき、麦メシ、栗メシ、トロロイワシなど、以前は格の下がった品といわれていたもので食べ物といったらこれしかなかったけど、でも今より大概うまかった、という話で大いに盛りあがっていました。



ところで、3月の総会で議題としてのぼると思いますが、市歯会の定款が見直される予定です。新しい定款（案）の中に、支部及び支部長会の事が明文化されています。今までの定款には何にも載っていないかったわけですが、新しい定款（案）のもとで支部はその存在意義をしっかりと發揮できるのではないかと思います。つまり執行部へ伝えたいことがあるがなかなかきりだせないという時は、支部長のところへとりあえず言ってみませんか、ということです。

（南部支部長 古川猛士）

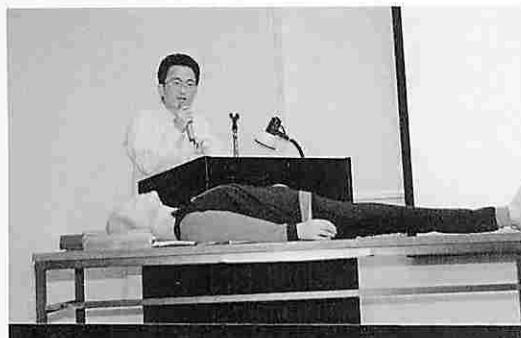
## 救急蘇生法講習会開催

11月25日(木)午後7時30分より国立熊本病院地域研修センターで同病院と共に95名が参加し、救急蘇生法講習会が開催されました。



国立病院歯科医長児玉闇昭先生と関会長の挨拶のあと、医療管理の沢木孝明委員長より本会で実施した平成8、9、10年度の全身的偶発症実態アンケート結果報告が行われました。年々漸次増加の傾向にあり、後方支援病院への依頼も増加しており、この機会に十分基礎を身につけ、いざという時の対処に役立てて欲しいとスライドを使用し報告しました。

次に国立病院麻酔科の瀧賢一郎先生より、本会の救急蘇生法のチャートに沿って、偶発事故が起こった際の対応法(表1)、と救急薬品の使用法(表2)についての講演が行われました。薬で降圧、昇圧剤の使用では半量程度で様子を見ながら、追加する方がよいと説明されました。今回はスタッフにも解り易くと平易に楽しくお話し頂き、好評でした。



講演終了後、実習用ダミーを使用し、5班に分かれ救急蘇生法A.B.Cの実習に移りました。指導を同病院麻酔科の瀧先生、田尻晃彦先生、前川謙吾先生から頂き、各医院毎チームで取り組みました。



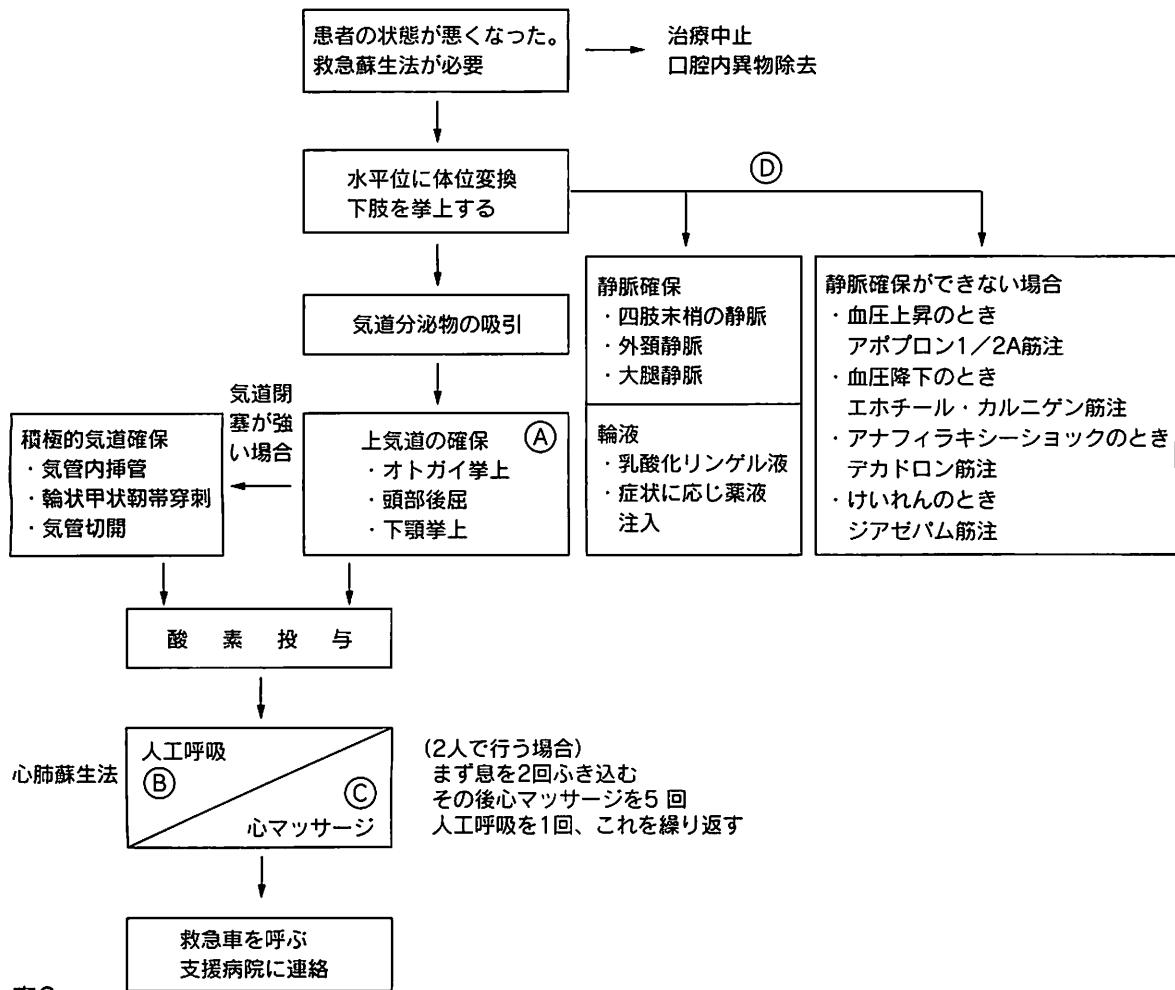
特に気道の確保、人工呼吸が難しいようで、無事蘇生できなかった人形もあったようでしたが、どうにか全員一応はできるようになったようでした。和気あいあいと行われ終会となりましたが、日常遭遇しないとはいえ、繰り返しの訓練が必要と思われました。



また、コーリンの血圧計、パルスオキシメーター、心電計一体のモニター展示と優メデックスによる救急薬品の更新、新規受付も行われました。

(医療管理 烏取孝治)

表1

表2  
常備薬

異常発生 → 脈をみる 血圧測定			
アプロン *0.5mg/1A *高血圧時 *皮下筋注	エホチール *10mg/1A *低血圧時 *筋注1/2A *静注1/3A	アダラート *5mg・10mg/1カプセル *高血圧時 *舌下投与	ニトログリセリン *0.3mg/1錠 *狭心症、心筋梗塞の 疑いがある時 *舌下に1~2錠投与
リルコテフ500 *500mg/1A *ショック様状態 *静注・点滴静注	ボスミン(アドレナリン) *1mg/1A *心停止時心腔内へ *大人1A 幼児1/2A	セルシン(ジアゼバム) *10mg/1A *ケイレン発作 *過緊張時 *筋・静注1A 緩慢に注入	注射器 注射針 駆血帯 生理食塩液 20%ブドウ糖液

# 関 剛一熊本市歯科医師会会长 日本歯科医師会会长表彰受賞祝賀会開催

表記祝賀会が、平成12年2月4日(金)午後7時30分よりニュースカイホテル玉樹の間にて、熊本県、熊本市歯科医師会会員、ご来賓の方々を含め270名以上の参加者を得て行われました。

古賀明熊本市歯科医師会専務理事により開会の辞および司会進行が行われ祝賀会代表世話人である川喜正熊本県歯科医師会副会长(市元会長)より、祝賀会が多数の参加を得たことについて御礼の御挨拶があり、関会長が熊本市歯科医師会公衆衛生委員として会の仕事に初めて携わられ以来30年間以上、県や市の会の運営に貢献され、また県や市の行政からも多数の表彰を受けられ現在も会と会員のためにがんばっておられることが今回の表彰につながった。このことは関会長のみでなく会員全員の喜びとしてお祝いしたいとして、今回の祝賀会の開催となつた旨の御挨拶があった。



代表世話人 川喜 正先生

## [経歴紹介]

小田和人常務理事より関会長の経歴等について述べられた。

昭和41年3月九州歯科大学を卒業、水道町浜坂歯科医院に勤務の後、昭和43年4月現在地にて御父上末喜先生とともに従事され、昭和51年に医業を継承し現在はご子息光輝氏とともに歯科医療に従事されている。この間に、熊本市歯科医師会会員では昭和57年理事、同63年には専務理事、平成6年副会长同9年より会長として現

在に至っておられる。熊本県歯科医師会では熊本県歯科医師国保組合会議長、同総代会議長、同協同組合副理事長、熊本県歯科医師連盟評議員、熊本県歯科医師会代議員会議長など歴任および歴任中で、行政、医師会関係でも、熊本市民健康保険運営協議会委員、救急医療協議会委員、社会福祉事業団理事、医専連副会长、第54回国民体育大会熊本市実行委員会委員などとして活躍中で、表彰も熊本市有功者表彰、熊本県教育庁功労者表彰、熊本市学校保健功労者表彰、そして今回、日本歯科医師会会长賞の表彰の運びとなったことが報告された。

## [来賓挨拶]

鬼塚熊本県歯科医師会会长からは、数々の役職を歴任された関先生にとって今回の授賞はもっともふさわしいと思う。市会長は県の会員の半分を擁する熊本市の会長であって、関先生の協力なくしてはなりたたない。これからも歯科医師会にはなくてはならない人であるのでご夫妻ともにご健勝であって欲しいと述べられた。



鬼塚県歯科医師会会长

三角熊本市长代理として工藤健康保険局長からは、全国のモデルともなっている在宅歯科医療事業での協力の御礼と今後の介護保険導入

に際しての協力の要請について述べられた。

熊本市医師会副会長福田先生より医師会会长の祝辞が代読され、医専連での協力関係、入院入所者の歯科往診事業などでの御礼が述べられた。

また、県選出の矢上代議士は、介護保険国会審議の際の活動やこれまでの活動支援について御礼の言葉を述べられた。

その後花束贈呈が事務局員よりあり、中根前会長より記念品贈呈が行われた。



矢上代議士

#### [関会長より謝辞]

関会長より、祝賀会が多数の会員、ご来賓の方々の参加で行われたことについて、御礼の言葉が述べられた。表彰は会長個人でいただいたのではなく、会員全員の協力があってこそであり、会員全員でいただいたものと思っている。また、会の活動が活発にできたのも、家庭でのご令室の協力があったからこそで、その点では、「妻」と一緒に表彰を受けたものと思うと述べられた。



関 会長夫妻

#### [祝電披露]

矢毛石常務より、多数の祝電の中から、中原日本歯科医師会会长、大島国會議員などの祝電のご披露がされた。

#### [乾杯]

九州歯科大学時代の同級生でもある堤直文熊本県歯科医師会専務理事の音頭で乾杯のご発声ののち、なごやかな歓談となり、関会長ご夫妻が、仲睦まじく各円卓を回られ御礼の御挨拶をされていたことが印象的であった。



#### [万歳三唱、閉会の辞]

菅原副会長より、祝賀会参加者への御礼の辞と関会長ご夫妻ご家族のますますのご健康とご活躍を願って、万歳三唱が行われ、閉会となった。

(広報 広田達也)

## 医療費控除について

中原 孝

我々歯科医師が、他科で治療を受診した際に発生する治療費(家族を含む)が高額な場合医療費控除を受けられますが、どの範囲まで受けられるのか熟知している先生方は、少ないのではないでしょうか?

また、患者さんに自費診療を受けていただいた際の控除の仕方についても整理してみたいと思います。

### ●医療費控除とは●

本人(申告をする人)又は本人と生計を一にする配偶者その他の親族の医療費を支払った場合には、医療費控除が適用され、税金(所得税・住民税)が還付または軽減されます。

\*節税効果は早見表を参照

その年中に 支払った 医療費の額	-	保険金など での補てん額	-	合計所得金額×5%または 10万円の いずれか少ない金額	=	医療費控除額 (最高200万円)
------------------------	---	-----------------	---	------------------------------------	---	---------------------

### ●節税効果の例●

注) 所得金額は所得控除後の金額

#### その1)

所得1,000万円の人が、80万円の治療費を支払われた場合、節税額は、所得税・住民税合わせて30万1千円となり、実際の治療費負担額は、49万9千円となります。

#### その2)

所得2,000万円の人が、90万円の治療費を支払われた場合、節税額は、所得税・住民税合わせて40万円となり、実際の治療費負担額は、50万円となります。

支払った 医療費	その人の 所得金額	700万超 900万以下		900万超 1800万以下		1800万超	
		所・住 税	合 計	所・住 税	合 計	所・住 税	合 計
80万	所・住 税	140,000	91,000	210,000	91,000	259,000	91,000
	合 計	231,000		301,000		350,000	
	実治療費	569,000		499,000		450,000	
90万	所・住 税	160,000	104,000	240,000	104,000	296,000	104,000
	合 計	264,000		344,000		400,000	
	実治療費	636,000		556,000		500,000	
100万	所・住 税	180,000	117,000	270,000	117,000	333,000	117,000
	合 計	297,000		387,000		450,000	
	実治療費	703,000		613,000		550,000	
110万	所・住 税	200,000	130,000	300,000	130,000	370,000	130,000
	合 計	330,000		430,000		500,000	
	実治療費	770,000		670,000		600,000	
120万	所・住 税	220,000	143,000	330,000	143,000	407,000	143,000
	合 計	363,000		473,000		550,000	
	実治療費	837,000		727,000		650,000	
130万	所・住 税	240,000	156,000	360,000	156,000	444,000	156,000
	合 計	396,000		516,000		600,000	
	実治療費	904,000		784,000		700,000	

### ●医療費控除の仕方●

翌年3月15日までに、源泉徴収票等と医療費控除ノートで還付申告を行います。(税務署へ)

#### ◎医療費控除の対象となる医療費の範囲◎

- ①医師、歯科医師へ支払った医療費
- ②治療や療養に必要な医薬品の購入費用
- ③入院や通院のため通常必要な交通費

(通院のためのバス、電車賃、タクシー代は領収書がなくても記入して下さい)

- ④あんま、マッサージ、指圧師、はり師、きゅう師、または柔道整復師による治療をうけるための施術費
- ⑤保健婦や付き添い婦などに支払った療養上の世話を受けたための費用  
(上記には、療養のために特に依頼した者で例えば、家政婦等に支払った費用も含まれます)
- ⑥助産婦による分娩の介助料

×医療費控除の対象とならない医療費の例×

- ①容姿を美化したり、容貌を変えるための、いわゆる整形手術の費用
- ②健康増進や病気の予防のための医薬品の購入費
- ③人間ドックなどの健康診断の費用  
(この結果、重大な病気が発見され、引き続き治療を受けたときの、この費用は医療費に含まれます)
- ④親族に支払う療養上の世話の費用
- ⑤寝間着、寝具類の費用や医師などに支払った謝礼金

◆Q&A◆

問1) 医療費控除を上手に利用したいが?

答: とにかく、マメに医療費控除ノートに詳しく記入することです。  
チリも積もれば山となります。

問2) お医者さんから領収書を頂けなかったり、万一紛失したらどうしましょう?

答: 領収書はできるだけ頂いて下さい。もらえなかったり紛失した場合には詳しく(ノートのその他の欄に病院の住所も記入)きちんと記入して下さい。

問3) 薬局の領収書があれば薬ですから全部記入してもいいですか?

答: 薬局の領収書には、雑貨や化粧品も含まれることがありますから、薬代の分だけ記入して下さい。薬は、病気治療または療養に必要なものだけが、認められるので、ノートに病気名、領収書には薬名をハッキリ書いて下さい。

問4) 還付金はいつ頃どのようにして受け取るのですか?

答: 銀行名、口座番号を申告書に記入すれば銀行振込をしてくれます。また最寄りの郵便局でも受け取れます。申告から還付金の受け取りまでの期間は1ヶ月~2ヶ月位が目安です。



医療費を支払った場合の都道府県別(平成12年分)									
都道府県	支払額	都道府県	支払額	都道府県	支払額	都道府県	支払額	都道府県	支払額
東京都	1,000,000	神奈川県	2,000,000	埼玉県	3,000,000	千葉県	4,000,000	茨城県	5,000,000
新潟県	600,000	福島県	700,000	宮城県	800,000	岩手県	900,000	長野県	1,000,000
山梨県	1,100,000	静岡県	1,200,000	愛知県	1,300,000	岐阜県	1,400,000	三重県	1,500,000
滋賀県	1,600,000	京都府	1,700,000	大阪府	1,800,000	兵庫県	1,900,000	奈良県	2,000,000
和歌県	2,100,000	福岡県	2,200,000	大分県	2,300,000	熊本県	2,400,000	鹿児島県	2,500,000
沖縄県	2,600,000								

## 3年間の労をねぎらう

### 熊本市歯科医師会合同委員会開かれる

平成12年2月17日熊本市歯科医師会合同委員会が開催された。

矢毛石常務理事の司会で始まり、まず始めに閔会長より、3年間の反省とねぎらいのごあいさつがあった。その後、宇都宮監事による乾杯で酒宴が始まった。

理事以上の先生方が「おつかれさまでした」という事で各委員に酒を注いで回られ宴も盛り上がった所で最後に菅原副会長による万歳で終了した。



労をねぎらうとともに3年間の反省をのべられる閔会長



3年間ご苦労様でした



宇都宮監事の発声による乾杯



まだ酔ってなくてお行儀が良いです



料理も揃つて……



菅原副会長による熱のこもった万歳

(広報 小島博文)

# スタディーグループ紹介

## 「熊本S.J.C.D.」

代表／添島 正和

熊本S.J.C.D.【KUMAMOTO SOCIETY OF JAPAN CLINICAL DENTISTRY】が平成11年11月21日に発足しました。現在S.J.C.D.インターナショナルを本部に、東京、大阪、福岡、名古屋、京都、大分、熊本と7つのグループで、それぞれが良きFriendly Rivalとして現在約600名程活躍しています。

臨床歯科医療の基礎と医学の向上並びに医療人としての人格形成に努力し、国民の健康管理に顎口腔系を通じて寄与する事を目的とし、患者さんのRecovering Health【健康回復】を願いFunction【噛める】Structure【壊れない】Biology【違和感がない】Esthetic【キレイ】これら全てを満足できるようにと各地にて会を運営し研鑽向上を努力しています。また各地との情報交換も頻繁に行われ毎年一同が集合して研修をしたり、世界で注目されている最先端の先生を招き理論と技術の習得を目指しています。



上部組織であるS.J.C.D.インターナショナルには会長山崎長郎先生、副会長本多正明先生をおき、熊本S.J.C.D.では顧問を西川義昌先生、茂野啓示先生にお願いし、会長添島正和、副会長川崎俊明・吉永修のもと総勢56名でスター

トしました。

活動内容は、毎月第4水曜日添島歯科クリニック研修室にて熊本S.J.C.D.会員2名ずつによるケースプレゼンテーションの検討会、年数回程度の外来講師を招聘しての講演会や実習研修会、スタッフ対象セミナーと毎年目的を持って計画しています。熊本S.J.C.D.会員には、S.J.C.D.インターナショナル、各S.J.C.D.団体の講演会などの全ての情報を提供し、会員価格にて参加できます。



歯科医師、技工士、衛生士、各自向上心と目的を持って積極的に参加して頂ければ幸いです。オープンな会ですので、いつでも見学に来て下さい。特に入会資格はありません。また、熊本S.J.C.D.企画のオープンセミナーは会報などで随時ご紹介いたします。

(熊本S.J.C.D.理事 細川 孔)

# ◆ 一期3年間を振り返って ◆

## 会長 関 剛一

あまりにも会長としての絶大なる手腕を発起された中根俊吾前会長の後を引き継ぎますのに会長としての立場に不安が山積しておりましたが現役員の力添えで3年間会務を執行することが出来ました事を現役員に感謝申し上げます。

本会は事業を遂行するにあたり特に熊本市行政及び他医療機関（医専連）との連携が重要なウェートをしめております。と同時に外部団体に積極的に参画し歯科の立場としての意見を述べる事で熊本市民に歯科医療機関としての評価を高める事が会長として重要な役割であり、意義があったものと確信しております。

会内におきましては次に掲げる事業の改革を執行してまいりました。

### 1) 会計機構の見直し

本会会計の複雑化を是正し一本化することで会計機構の透明化を図った。

### 2) 定款の見直し

現定款は不備な点が多く臨時委員会を設置し3年がかりで見直しを図った。

### 3) 入会金の見直し

現社会情勢にそぐわぬ入会金を減額することにより、本会入会者の門戸を大きく開き入会促進に務め会としての組織力強化を図った。

### 4) 病診連携

熊本大学付属病院、国立熊本病院、熊本市民病院との連携を図った。

### 5) 支部分担金の拠出

本会と支部会員との連携をより務めた。

### 6) 本会案内書の発行

本会会員に本会事業の案内を示し、新入会員の案内書として使用した。

### 7) 各委員会事業

各委員会事業活動の充実に務めた。

3年間を振り返り役員及び会員各位のご支援に感謝申し上げますと共に新執行部にも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

## 副会長 菅原 洋

3年間、会長、専務、常務、理事、委員会との潤滑油として役務を果たしたつもりですが、残念ながら、私の力不足の為に皆様方にご迷惑をかけたことを深く反省しております。会費の値上げ、会計機構の見直し、入会金の減額、定款の見直し、各委員会の事業と3年間全力を注がれました役員の皆様に心よりお礼申し上げます。2000元年、私共は原点にかえり、社会、地域住民の動向を見定めて、社団法人としての、社会的責務、会員相互の扶助の精神を重視し会員の和を結集し、21世紀の不透明差に舵をとらなければならない。

## 専務理事 古賀 明

関執行部がスタートしてアッという間の3年間でした。本当に忙しい毎日でした。この厳しい社会情勢の中にあって会員の先生方の会費を基盤に本会の事業は遂行されており、この徴収した会費を如何に無駄なく有効に活用していくかを念頭に置き、会務の執行を計りました。その中で7つの委員会の各担当理事には毎年毎年委員会費の削減を申し渡し、事業の縮小は認めずさらに飛躍させなさいと矛盾する要求をお願いして参りましたが、各担当理事には不平不満を言いながらも本当に3年間自分の診療所を犠牲にしてよく頑張ってくれました。心よりありがとうございます。又監事の先生方には本会の御意見番として随所に貴重な意見を頂き若輩の私には大変ありがとうございました。心よりありがとうございます。お陰をもちまして新規開業時の諸問題、未入会者対策、入会金の減額、一部返還、会計機構及び定款の見直し、保健所の立入り調査等数多くの問題に関し有効かつ迅速に対応できたのではないかと考えております。情報開示が各分野で広がる現代社会にあって、私たちには診療情報、医院管理、従業員の雇用、待遇、医療廃棄物

処理、X線に関する管理等まだまだ数多くの問題が生じてくる状況にあります。本会としてはこれまで以上に一生懸命対応し、少しでも会員の皆様方に迷惑のかからない様努力して行きますので今後ともよろしく御協力をお願いすると同時に3年間の御礼を申し上げます。最後に会長副会長には私の至らない為にご迷惑をかけ、よく3年間辛抱頂いた事に対し厚く御礼申し上げます。

#### 常務理事 矢毛石 豊

常務の重責を務めさせていただいた3年間役員、委員、会員の先生方には御指導、御支援いただきまことにありがとうございました。この3年、定款の見直し、熊本市の歯科保健基本計画の策定、及び推進協議会等々の担当をさせていただきましたが、いざ振り返って見ますと、力がおよばなかった点が多々あり反省の念でたえません。

定款見直しは、準備委員会、見直し委員会の先生方に大変な御苦労をおかけし足掛3年目になりますが、まだまだというところもあります。これまで、市の定款がない場合は、県の定款に準ずる、慣例にない、あるいは昨年は!!と言う事で対応しておりましたが、新しい定款により熊本市歯科医師会としての1つの方針が出来るのではないかと思います。

#### 常務理事 小田 和人

今期3年間を振り返り、本会会計上の運営が順調に推移していますことをご報告致します。これも偏に先生方の御理解のもと、会費賦課徴収や会計機構の見直しを御承認頂きましたことにつきると考えています。只、昨年は社会情勢に鑑み、入会金の値下げを敢行しましたので、それに伴う収入源を心配しておりましたが、現在の所は問題なく経過しております。今後とも注意を怠ることなく運営していく必要がありますが、今期の執行を滞りなく終えますことに心より御礼申し上げます。

#### 厚生理事 山村 定信

この度、柿原訓先生の後を引き継ぎました理事職を、この平成12年3月で、お陰様にて3年間の任期を全うすることができました。

思えば、私の在任期間に始まりました新事業『熊本市入院入所者歯科診療』は、会員の先生方の御理解、御協力のお蔭で順調に実績を重ねることが出来、今後の展開が期待されることになりました。

この事業は、偏に熊本市歯科医師会関会長をはじめ、執行部の各先生方のこれまでの御指導、御鞭撻の賜物と感謝致しております。

また、これまでレクリエーションとして開催されてました『ボウリング大会』に代わりまして、新たに始まりました夏季のビアパーティ『夏だ！ビールだ！元気に乾杯！！』は、会員の先生方に好評のようです。

思いは尽きない所ですが、これまで在任中に多くの会員の先生方から頂きました暖かい激励に改めて感謝致します。最後に、熊本市歯科医師会と会員の先生方の今後の益々のご発展を祈り、理事退任のご挨拶と致します。

#### 公衆衛生理事 与儀 実彦

公衆衛生委員会は全員で8名いますが、まず苦労したのが他の7名に気持ちよく仕事をしてもらう事でした。私自身、理事などという役職は初めてだったので、ただ前理事より受け継いだ仕事を忠実に実行するだけに終わりました。

しかし、得た物もたくさんありました。年に2～3回行う歯科健診では、患者さんの本音が解りましたし、熊本市役所健康増進課や保健所との会議では、歯科保健との係り合いで行政の仕事の内容等を知りました。この点においては、公衆衛生とは非常におもしろく有意義な委員会だと思っております。

最後に、何事もなく3年間この仕事ができましたことについて、他の7名の委員の方々に感謝したいと思っております。

### **学術理事 有吉 洋**

時の流れは早いもので、添島前理事より担当を引き継ぎ、3年があつという間に過ぎてしまいました。

今期、学術委員会は来るべき21世紀に備え、3年間のメインテーマを「情報化社会への歯科医師としての対応」とし活動を行いました。

まず、平成9年8月に清村副委員長による、学術研修会「インターネットを覗いてみよう」を皮切りに、9月にはパソコンセミナーを開催し、又、平成11年4月には渡辺委員を中心として、「熊本市歯科医師会ホームページ」を開設致しました。

又、会員の皆様のお役に立てるべく、学術講演会において最新の医療情報を、学術研修会において身近な臨床情報を選び行い、いずれも盛況の内に(?)、無事終了する事が出来ました。

これも、偏に会員の皆様の御協力と、会長を始め執行部の先生方の御指導のお陰だと感謝しております、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

### **社保理事 稲葉 逸郎**

関会長より社保の理事を委嘱され、無我夢中のうち3年がたちました。3年間のうちに社会保険関係は、社保本人の2割負担や、薬剤料の一部負担導入、老人医療の定額から定率性への移行案など医療費抑制の傾向にあります。きびしい状況の中で歯科界の現実を、真に受け止めなくてはいけない時になりました。

会員の皆様の一番重要な社保の手伝いが、少しでもできたのか不安が残りますが、会長はじめ役員の先生及び河野委員長、下山、松本、井岸、金本各先生方のおかげで、無事任期を終了することができました。本当にお世話になりました。

### **医療管理理事 藤波 好文**

会員諸先生のご協力と多忙となった委員会の任務を遂行して頂いた委員の方に感謝申し上げ

ます。今期は1、国立熊本病院との提携—緊急時の後方支援体制の充実、開放型病院による病診連携、救急蘇生講習会共催による専門化。2、放射線漏洩測定器導入による環境、安全の確保の仕事が新規に始まりましたが、進展が不充分で課題も多く残りました。

スタッフ研修会等は参加も多く、税務申告説明会への出席者は税務署よりの評価があり成果であったと思っています。

### **学校歯科理事 成松 賢二**

関執行部の下、学校歯科委員会理事を引き受け早3年が経ちました。

振り返れば児童の歯科口腔衛生の向上啓発、産業歯科検診の普及促進に取り組んでまいりましたが、社会情勢の変化、長引く不況また私の勉強不足などで、皆様の意に沿うような仕事ができなかったように思います。

本年度より20年続けてまいりましたライオン歯科衛生研究所の協力による歯磨き巡回指導も福岡営業所の閉鎖で新しい局面を迎えようとしています。衛生士会の協力を得て歯科医師会が一丸となり、児童の口腔衛生の向上に努めなければならないと思います。

### **広報理事 蔵田 幸一**

まず最初に委員会の先生方ご苦労様でした。広報担当として務めさせて頂きましたが、2期もやった割には中岳づくり、かわら版づくりに明け暮れバタバタしていました。読まれる会誌、読みたくなる会誌づくりを目指して頑張ったつもりですが、今一だったような気もします。委員会の先生方、また外部の先生方より色々な企画の紹介を頂きましたが実現できないものがありました。次期執行部でとり上げて頂きたいと思っております。今期3年間ご協力ありがとうございました。

## 薦めたい本の紹介

# 「サンタクロースは本当にいるのでしょうか？」

松岡 弘毅



1887年の冬、ヴァーニジアという名の8歳の女の子が、シカゴ・サン紙の記者に手紙を書いた。

「親愛なる記者様、サンタクロースは本当にいるのでしょうか？」

記者は新聞紙上に、こう返事を書いた。

「ヴァーニジア、サンタクロースはいます。目には見えないけれど、愛や友情や、優しさが私たちの心の中にあるように、サンタクロースは、私たちの心の中にいるのです」

これは、クリスマスの度に、テレビやラジオで紹介され、絵本にもなっている話である。

この本が百年近くも語り継がれてきたのは、多くの親が「サンタクロースは本当にいるの？」という難問に苦労して答えてきたからであろう。

いつか子供がサンタクロースの存在を疑ってきいできたら、こう答えよう。

「サンタクロースはいるよ。なぜならサンタクロースとは親の愛だから、プレゼントがなくても親の愛を十分に感じ取れるほどキミの心が成長したから、サンタは来なくなつた。でもその代わり、キミはこれからサンタになる楽しみを味わえるんだよ」と。

# 新人です!よろしくお願ひします

## 新 入 会 員 紹 介



氏名 池嶋 由希  
住所 (自宅) 上益城郡益城町馬水857-13 電話096-286-7333  
(診療所) 熊本市山ノ神2丁目13-29 電話096-214-0555  
生年月日 昭和38年5月1日  
趣味 水泳 散歩  
好きな言葉 ありがとうございます  
経歴 平成2年 九州歯科大学卒業  
平成11年 いけしま歯科医院開業  
家族 父 繁 59才  
母 元子 59才



氏名 井野 健  
住所 (自宅) 熊本市出水6丁目20-1 電話096-214-8456  
(診療所) 熊本市出水6丁目20-1 電話096-214-8418  
生年月日 昭和43年6月17日  
趣味 スポーツ 魚り  
好きな言葉 努力  
経歴 平成7年 福岡歯科大学卒業  
平成8~9年 鳥取歯科医院勤務  
平成9~11年 むらた歯科医院勤務  
平成12年 開業に至る  
家族 父 慶一  
母 美代子

今年1月18日に出水6丁目で開業いたしました。1ヶ月が経過しましたが、日々の診療が思うようにいかず悪戦苦闘しています。



# スポーツの広場



## トーナンデンタルゴルフ会

平成11年10月24日

		O	I	G	H	N
優勝	安田 光則	40	42	82	15	67
2位	川瀬 博美	46	47	93	22	71
3位	大森 秀則	44	45	89	17	72
4位	木村 洋	41	52	93	18	75
5位	河合 隆一	44	44	88	13	75
B.B	赤城 公徳	55	59	114	27	87

平成11年11月21日

		O	I	G	H	N
優勝	谷川 貞男	40	41	81	10	71
2位	古賀 明	40	46	86	12	74
3位	木村 洋	44	50	94	18	76
4位	合沢 康生	45	44	89	13	76
5位	井口 泰治	48	42	90	14	76
B.B	川瀬 博美	60	52	112	21	91

## 熊本デンタル

平成11年12月30日 空港カントリー 33名

		O	I	G	H	N
優勝	神山 久志	37	40	77	13	64
2位	渡辺 賢治	39	37	76	9	67
3位	川喜 俊明	38	40	78	10	68
4位	田中 弥信	48	52	100	30	70
5位	藤岡 憲昭	41	46	87	16	71
6位	渡辺 猛士	53	48	101	30	71
7位	大嶋 健一	38	42	80	8	72
8位	西野 隆一	47	51	98	26	72
9位	松本 光示	37	39	76	4	72
10位	田中 弥興	46	45	91	19	72

平成11年12月23日

		O	I	G	H	N
優勝	赤城 公徳	47	45	92	27	65
2位	木村 洋	45	42	87	18	69
3位	青木 群育	47	45	92	22	70
4位	井口 泰治	44	46	90	18	72
5位	内田 隆	43	40	83	11	72
B.B	寺島 美史	58	58	116	28	88

# 会 務 報 告

## 理 事 会

月 日	協 議 題
12月27日	135回理事会(会務、庶務、委員会報告、協議)
1月22日	136回理事会(会務、庶務、委員会報告、協議)
2月23日	137回理事会(会務、庶務、委員会報告、協議)

## 医 療 管 理 委 員 会

月 日	協 議 題
11月25日	救急蘇生講習会
12月10日	平成12年度事業計画について
1月13日	歯科における夜間診療アンケート調査の集計
2月 5日	税務申告説明会

## 学 校 歯 科 委 員 会

月 日	協 議 題
11月26日	歯ブラシ巡回指導の反省
1月 7日	口腔保健活動有料化について 学校保健会誌原稿作製 貸出用ビデオ選定 「はてな?で歯並び!歯の不思議」
2月10日	歯磨巡回指導次年度計画 委員会会計報告

## 学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
12月 2日	市歯学大会について、次年度予算、ホームページについて
1月18日	市歯学大会について、学術研修会、予演会

## 厚 生 委 員 会

月 日	協 議 題
11月30日	入院入所者の集計 新年会パーティーについて
12月21日	新年会パーティーについて 入院入所者の集計
1月11日	新年会パーティーについて
1月18日	新年会パーティーについて

## 社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
12月15日	診療情報提供に関するガイドラインについて
1月19日	最近の審査の傾向と再審査請求について 義歎6ヶ月規制の問題点について
2月16日	診療報酬明細書の窓口受付日について 医療苦情相談事例の検討 保険証コピーの件、領収書発行について

## 公 衆 衛 生 委 員 会

月 日	協 議 題
12月15日	幼稚園フッ素塗布反省 天草パールラインマラソン健診出務者
1月20日	シティーFM出演者 天草パールラインマラソンの件について
2月16日	シティーFMの件について 幼稚園とのフッ素塗布反省 歯の衛生週間ポスター製作 各都市公衆衛生担当連絡協議会 第2回熊本市歯科保健推進協議会について

## 広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
11月24日	かわら版12月号編集会議
12月 6日	中岳107号編集会議
12月13日	中岳107号第1校正
1月25日	中岳107号第2校正 かわら版2月号編集会議

# ～協同組合だより～

協同組合では下記のようにレセプト・カルテの他医院事務用品並びに各種商品を取り扱っていますので是非ご利用ください。

## レセプト・カルテ・医院事務用品印刷販売のご案内

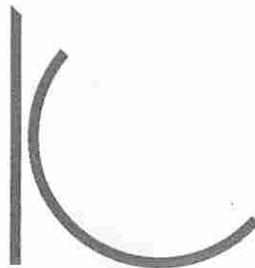
商品名	販売価格	
(レセプト)		
コンピュータ用	100枚	450
手書き用(一般・50／100・老人)	100枚	300
単票	100枚	300
(カルテ)		
社保(本人)1・2号様式		250
社保(家族) タ		250
国保 タ		250
(経理・検査諸書類)		
領収書	50枚	200
収支日計表	100枚	500
患者日計表	100枚	500
歯科経理帳	30枚	840
歯科予診録	100枚	330
歯周精密検査表	50組	650
歯科衛生士業務記録	50枚	170
紹介状	100枚	550
補綴物維持管理情報提供用紙	1,000枚	1,500

### その他の商品

パイプ／500円、アガリクス茸／16,000円、アクアドクターUF／19,800円、機能水生成装置／444,000円・リース可  
クリアペール／25,250円・36,750円・54,000円、リラックス／10,500円、エネルギーTシャツ／3,900円  
浄水生成装置／550,000円・リース可、ダイエットスリッパ／3,400円、プロポリス／24,000円／蛍光ランプ／11,000円  
カニパック／α 6,000円・88 α 9,000円・90 α 10,000円／高性能空気清浄機／月額リース18,500円  
フットマッサージャー／55,000円、オー・ナチュラル1,200円・15,000円、／バイオ式ゴミ処理機49,800円

上記商品のご用命及びお問い合わせは協同組合事務局(TEL 343-6400)まで

技術と信頼がテーマです



DENTAL LABORATORY AISHI

株式会社 愛齒

〒860 熊本市大淀4丁目2番42号  
Phone. 096-343-5839 Fax. 096-343-5105

## 3年間を振り返って

3年間会誌づくりに携わってきましたが、委員会の先生方には本当によく協力してくれたと感謝しています。会誌づくりには各行事の写真撮影、原稿の依頼、校正、レイアウトといろいろありますが、なんといってもやり直しの効かないのが写真撮影。その点みんな責任をもってちゃんと撮ってくれたので会誌の発行がスムーズにいったと思っています。またアフター9は奈良委員長に任せきりで済まなかったと反省しています。

蔵田 幸一

蔵田理事をはじめ、委員会5人のすばらしい先生方と広報の仕事ができる非常に楽しい3年間だったと思います。特に会議が終わって、夜の街で盃を交わしながらの社会勉強が私にとって大変有意義なものでした。

中岳、かわら版、各行事の写真撮影などいろいろな事も大過なく無事終了できたことに感謝申し上げます。会員の先生方ご協力ありがとうございました。

奈良 健一

印刷会社との打ち合わせや中岳の原稿依頼の企画など最初は戸惑いながらも、明るく気さくな先生方とワイワイ言いながら楽しく仕事ができたと思います。本日休診などの原稿依頼をご多忙の諸先輩の先生方に突然出したりしましてたいへん失礼しましたが結果として多くの先生方におもしろい原稿を書いていただくことができ、楽しい内容になったと思います。

執筆された先生方 たいへんありがとうございました。

廣田 達也

2期目の委員会が終了しますが、1期目の委員会よりも仕事をこなす量が増えたかと云うとそうでもありません。未だに足手まといになってないかといろんな場面で考える状態です。しかしながら個人的には和気藹々と公私ともに楽しい3年間でした。理事以下委員会内のバランスもとれた良い委員会だったと思います。理事、委員長そして委員の皆さん3年間お世話になりました。

山本 資晴

3年間御世話になりました。有能な諸先輩方に引っ張られて何とか言わされたことだけはこなそうと頑張ったつもりですが、結果半分弱ぐらいのことしかできませんでした。お許し下さい。残りの半分強は委員会終了後がんばりました。

渡辺 洋

委員会に参加させていただいて3年もの月日が経ちましたが、この間を振り返りますと、私が一番年少なので、本来ならば何でも率先して雑用をこなす立場なのに、運悪く丁度同時期に、公的資金導入で話題の某金融機関から常識では考えられないような罠を仕掛けられて、実家を失う寸前まで追詰められたため、その奔走で欠席がちになり、諸先生方に多大なご迷惑をお掛けした事に、ただただ申し訳なかったと反省するばかりです。先生方本当にありがとうございました。

上野 聰之

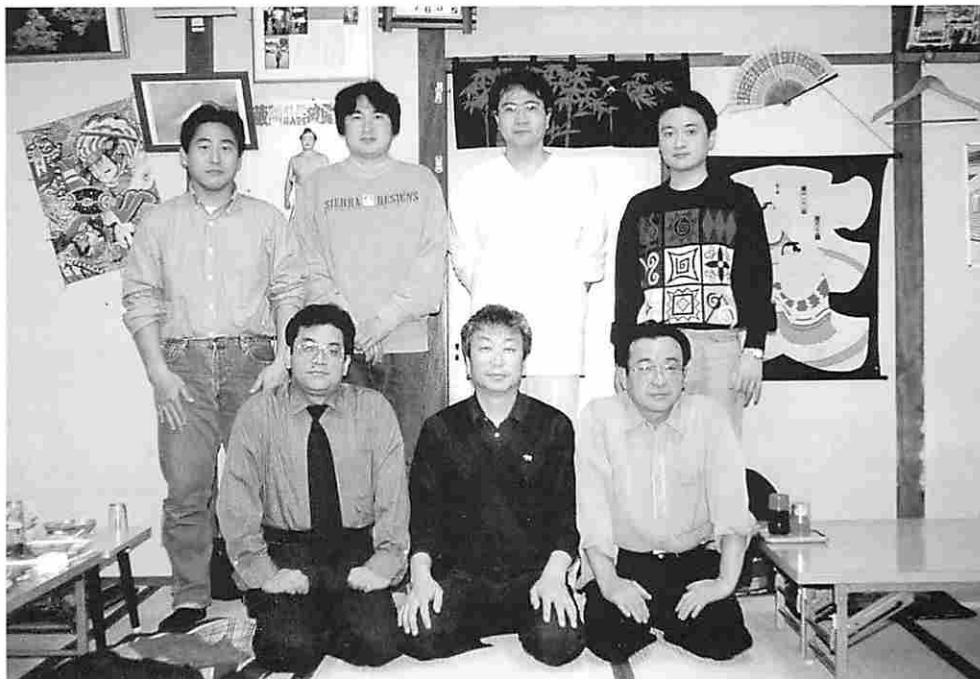
3年間何も出来ない（しない）私をあたたかく見守って下さった委員会の皆様には心から感謝しております。K田先生 委員会中寝そべっていて申し訳ありませんでした。あの時は頭の中で原稿を練っていました（ホント）。

N良先生 おかげさまで夜の巷で顔が売れました。H田先生 これからも明るくがんばって下さい。

スケちゃん いつも帰りの時間が一緒でしたね。U野ちゃん 人生色々あるけど応援します。

ヒロシちゃん 隣りで時間計るのやめて下さい。いつもヒマそーな君が好きでした。

小島 博文



中岳 97 号から 108 号までこのメンバーで作成しました。

## 編集後記

節目の年であり節目の月が過ぎ、20世紀最後の年度が幕を開けようとしています。この100年めざましく発展を遂げた人類は何処へ行ってしまうのでしょうか？そして限りある資源の地球へ21世紀はなにをしてくれるのか。

“委員会終わってどけ飲み行こか”ばっかじゃなくて、ちーっと考えるべき時かもしれません。

(H・W)

今回を持ちまして藏田理事のもとでの中岳は終了とし次期の新たな委員のみなさまへバトンタッチ致します。ご愛読有り難うございました。

熊本市歯科医師会会誌

第 108 号

発行日 平成12年3月25日発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目3番6号

TEL (343) 6669

FAX (344) 9778

発行 責任者 関 剛 一

印刷所 株式会社 ハタノ

熊本市上熊本2丁目1-30

TEL 096-356-6433 FAX 096-311-1388